

09 東銃連第11号  
平成21年10月16日

各銃砲安全協会会長殿

東京銃砲安全協会連合会  
会長 鈴木 實

謹 啓

皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当会の運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、既に報じられているとおり、アメリカ合衆国オバマ大統領が11月12日から同13日までの間、来日の予定となっております。

警視庁では、国際テログループや極左暴力集団等による不法事案から、来日する要人一行の安全確保のため諸対策を推進中ではありますが、このたび警視庁生活安全部長から当連合会に対し、警備の万全を期すための協力要請がございましたので、下記事項について会員各位に対する指示等をよろしくお願い申し上げます。

敬 白

### 指 示 事 項

#### 1 携帯運搬等の自粛

警備が終了（11月13日）までの間の銃砲（実包）の携帯運搬と、射撃大会開催の自粛

#### 2 保管管理の徹底

(1) 銃砲（実包）保管庫の鍵及び設備の点検

(2) 携帯運搬に際しては、常に監視下に置く等盗難防止に努める。

(3) 旅行や病氣入院等で自ら保管できないときは、保管業者に保管委託する。

(4) 外出時には、施錠を確実にし侵入防止に配慮する。

#### 3 速やかな110番

不審者の訪問や所持銃に関する問い合わせ電話等、不審と思われる場合、速やかな110番又は最寄りの警察署等への通報。

#### 4 身分確認の徹底

警察官や関係行政官庁の職員を装った者が、立入り点検等を求めて来た場合には、必ず身分証明書等の呈示を求め確認する。

なお、家族にも十分注意するように指導する。